

ハメコミ ハウス

大阪市立大学 建築計画研究室

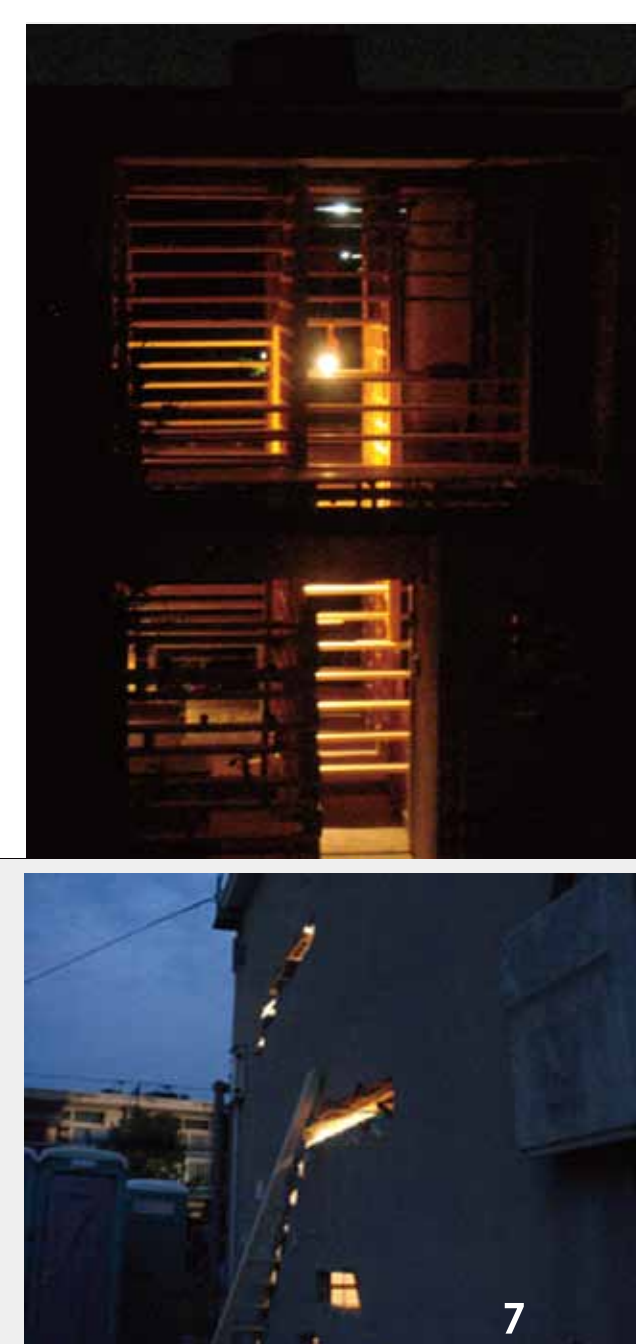
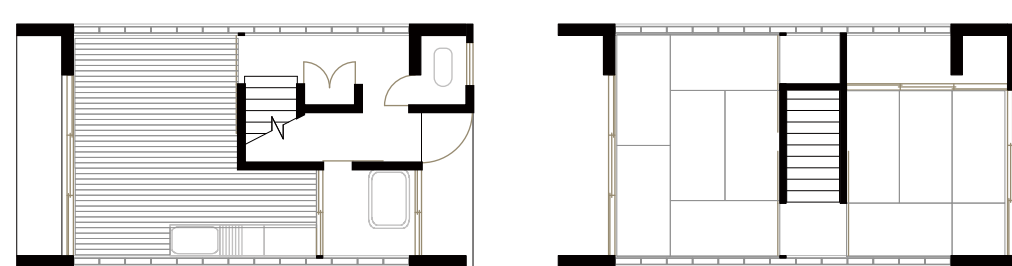
芝野有祐 田中宏幸 中村和晶 林晃輝 平岡翔太 山中将史

「住宅に必要なのは
可変性のある空間です。」

15名 60日 360時間
合計人数 総日数 総計時間

集合住宅の間取りは画一的で、家族構成の変化、ライフスタイルの変化に対応していくことができない。
このことが、団地の衰退を早める一因となっていることは明らかである。
更に、シェアハウスやDINKSなど、より多様な住まい方がなされることが考えられる。

...



1. 格子に雑貨やインテリアを飾る。2. 共用部。住人同士のだんらんの場となる。3. 格子壁の隙間から共用部を見る。4. 板はテーブルにもなる。抜き差しすることが可能。5. 最下部に位置するキッチン。低い天井が落ち着いた空間をつくる。6・8. 北側ファサード。夜の照明光が温かくもシャープな表情を見せる。7. 西側の外壁。内部から漏れる光。